

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社銀座山形屋 上場取引所 東
 コード番号 8215 URL http://www.ginyama.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小口弘明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 渡邊光潤 TEL 03-6866-0276
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,355	△7.5	44	△61.7	76	△48.5	49	△57.4
2019年3月期第1四半期	1,465	6.5	115	5.5	147	5.8	117	22.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 9百万円 (△97.2%) 2019年3月期第1四半期 341百万円 (138.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	28.89	-
2019年3月期第1四半期	67.85	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2020年3月期第1四半期	5,220		3,155		60.4	
2019年3月期	5,214		3,232		62.0	

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,155百万円 2019年3月期 3,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	50.00	50.00
2020年3月期	-				
2020年3月期 (予想)		0.00	-	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	2,520	0.0	△140	-	△110	-	△120	-	△64.90
通期	5,730	2.6	190	67.0	250	42.2	200	134.3	115.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1 Q	1,804,471株	2019年3月期	1,804,471株
② 期末自己株式数	2020年3月期1 Q	79,126株	2019年3月期	79,116株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1 Q	1,725,350株	2019年3月期1 Q	1,725,636株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱動向など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方、当社を取り巻く環境におきましては、オーダーメイドスーツにおける企業間競争の激化や消費者の購買行動の変化に伴う販売チャネルの多様化により、厳しい経営環境が続きました。

このような環境のもと当社グループは「安定した利益とキャッシュ・フローを出せる経営基盤の確立」の方針のもと、収益力向上に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,355百万円（前年同四半期比7.5%減）となり、オーダーメイドスーツの受注数量も前年同四半期比11.3%減となり、主要3工場の生産活動へ影響し売上総利益率は2.3ポイント悪化しました。販売費及び一般管理費は物流コスト等見直しに努めましたが、経常利益は76百万円（前年同四半期比48.5%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は49百万円（前年同四半期比57.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

小売事業

オーダーメイドスーツの売上高推移が今年に入り客数減少傾向となり売上高、営業利益ともに減収減益となりました。

その結果、売上高は820百万円（前年同四半期比7.2%減）、営業利益85百万円（前年同四半期比28.0%減）となりました。

卸売事業

売上高は催事開催日の変更等により販売件数が減少したことによる影響により減収減益となりました。

その結果、売上高272百万円（前年同四半期比4.8%減）、営業損失19百万円（前年同四半期営業損失14百万円）となりました。

受託縫製事業

オーダーメイドスーツの受注数量減少による縫製事業の生産活動への悪影響により安定稼働が出来ず減収減益となりました。

その結果、売上高758百万円（前年同四半期比7.3%減）、営業損失11百万円（前年同四半期営業利益29百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して5百万円増加し、5,220百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度末と比較して26百万円増加しました。原材料が前連結会計年度末と比較して増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して20百万円減少しました。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して82百万円増加し2,064百万円となりました

これは、主に買掛金等の増加及び未払金等の増加（流動負債その他を含む）によるものであります。

純資産の部においては、主に親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円の計上をした一方で、剰余金の配当86百万円を行った結果、当第1四半期連結会計期間末の株主資本は、前連結会計年度末と比較して36百万円の減少となりました。

また、その他有価証券評価差額金は4千万円の減少でありました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの業績につきましては、計画を下回って推移しておりますが、第2四半期、第3四半期がそれぞれ閑散期・繁忙期となる為、2019年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,451,460	1,617,623
受取手形及び売掛金	670,240	499,804
商品及び製品	188,883	182,411
仕掛品	28,946	27,449
原材料	138,735	167,265
その他	63,006	72,905
貸倒引当金	△457	△299
流動資産合計	2,540,816	2,567,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	233,805	231,297
その他（純額）	358,464	389,304
有形固定資産合計	592,269	620,602
無形固定資産		
その他	19,485	27,007
無形固定資産合計	19,485	27,007
投資その他の資産		
投資有価証券	1,205,133	1,154,943
敷金及び保証金	716,724	710,638
繰延税金資産	27,036	25,579
その他	113,761	114,732
貸倒引当金	△433	△433
投資その他の資産合計	2,062,221	2,005,459
固定資産合計	2,673,977	2,653,070
資産合計	5,214,793	5,220,230
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,710	331,628
未払法人税等	24,231	19,645
ポイント引当金	52,562	47,139
その他	633,469	716,166
流動負債合計	1,010,975	1,114,580
固定負債		
繰延税金負債	38,125	29,324
役員退職慰労引当金	100,515	101,199
退職給付に係る負債	584,365	574,719
資産除去債務	207,915	207,946
その他	40,761	36,963
固定負債合計	971,683	950,154
負債合計	1,982,658	2,064,734

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	498,309	461,882
自己株式	△81,154	△81,171
株主資本合計	3,144,715	3,108,271
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	87,419	47,223
その他の包括利益累計額合計	87,419	47,223
純資産合計	3,232,135	3,155,495
負債純資産合計	5,214,793	5,220,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,465,838	1,355,261
売上原価	673,581	654,159
売上総利益	792,257	701,102
販売費及び一般管理費	676,916	656,912
営業利益	115,340	44,189
営業外収益		
受取利息	5	28
受取配当金	24,754	24,457
助成金収入	2,218	1,650
受取手数料	4,671	4,802
雑収入	1,175	1,402
営業外収益合計	32,824	32,341
営業外費用		
支払利息	178	169
雑損失	-	102
営業外費用合計	178	272
経常利益	147,986	76,258
特別損失		
減損損失	-	5,201
特別損失合計	-	5,201
税金等調整前四半期純利益	147,986	71,056
法人税、住民税及び事業税	36,520	18,173
法人税等調整額	△5,626	3,042
法人税等合計	30,893	21,215
四半期純利益	117,092	49,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,092	49,840

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	117,092	49,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224,287	△40,196
その他の包括利益合計	224,287	△40,196
四半期包括利益	341,380	9,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,380	9,644

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	883,848	286,297	294,625	1,464,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	523,718	523,718
計	883,848	286,297	818,344	1,988,489
セグメント利益又は損失(△)	119,227	△14,192	29,192	134,227

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	134,227
棚卸資産の調整額	△1,365
その他の調整額	△484
全社収益(注1.)	72,641
全社費用(注2.)	△89,678
四半期連結損益計算書の営業利益	115,340

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	820,119	272,667	261,394	1,354,181
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	496,848	496,848
計	820,119	272,667	758,243	1,851,030
セグメント利益又は損失(△)	85,862	△19,654	△11,749	54,459

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	54,459
棚卸資産の調整額	1,354
その他の調整額	△310
全社収益(注1.)	73,828
全社費用(注2.)	△85,142
四半期連結損益計算書の営業利益	44,189

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「受託縫製事業」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗及び営業所で、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び営業所について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として5,201千円特別損失に計上いたしました。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローに基づく評価額がマイナスであるため、回収可能価額は零として算定しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。